

平成18年度 第22回

京都まちとみどり 写真コンクール 入選作品集

主 催 ▶ 京都府都市計画協会
共 催 ▶ 京都市
財京都府公園公社
財京都市都市緑化協会
社京都府造園建設業協会

後 援 ▶ 京都府市長会
京都府町村会
京都新聞社
KBS京都
エフエム京都
NHK京都放送局

協 賛 ▶ 京都府造園組合連合会
京都府写真材料商業組合
社日本植木協会京都府支部
社日本造園建設業協会京都府支部
財日本造園修景協会京都府支部
富士フィルムイメージング株式会社
(順不同)



京都まちとみどり写真コンクール

緑とオープンスペースは、大気の浄化、気温の調節など良好な環境づくりに大切な役割を果たしているほか、潤いのある生活環境の確保、レクリエーションの場の提供など多くの役割を担っており、安全で快適な都市環境の形成に欠くことのできないものです。

このような緑の重要性と都市緑化の必要性に対する理解を深めるために、10月の「都市緑化月間」を中心に、全国各地で緑と公園に関する様々な行事を行っております。

京都では、この「都市緑化月間」の行事の一つとして、「まちの水と緑」、「まちの緑と公園」、「身近な花や緑」、「緑とのふれあい」などをテーマに「第22回京都まちとみどり写真コンクール」を行いました。特別賞として「城陽市長賞」も設けられ、353点の応募作品の中から入選作品44点を選びました。

主催：京都府都市計画協会

共催：京都府・京都市

(財)京都府公園公社

(財)京都市都市緑化協会

(社)京都府造園建設業協会

第22回 京都まちとみどり写真コンクール 入選作品一覧

(敬称略)

◆京都府知事賞

「うわー涼しいなー」 有川 正治

◆京都市長賞

「咲いた咲いた」 深井 賢二

◆城陽市長賞

「緑映の道筋」 清水 一文

◆(財)京都府公園公社理事長賞

「花と緑の仲間たち」 大森 信盛

◆(財)京都市都市緑化協会理事長賞

「五月晴」 高橋 好子

◆(社)京都府造園建設業協会長賞

「魚を取る少年」 中野 一

◆京都新聞社賞

「涼しいネ」 東 義宣

◆KBS京都賞

「新緑の舗道」 中村 邦夫

◆エフエム京都賞

「棚田のハス園」 大内 節子

◆NHK京都放送局長賞

「桜の下で楽しいな」 田中 秀雄

◆富士フィルムイメージング(株)賞

「力合わせて作品づくり」 小見山 明敏

◆優秀賞 (順不同)

「新緑の下で」 小畠 博

「屋上緑化スタート」 谷口 隆捷

「気分爽快新緑の公園」 山本 清

「見頃」 細井 宏純

「ハイ！チーズ」 松田 勇

◆佳作 (順不同)

「桜と柳と十石舟」 金岡 あきみつ

「さくらのトンネル」 藤本 正則

「五月の暑い日」 辻 清

「ひととき」 橋 謙次

「花と水のタペストリー」 近藤 邦雄

「雨上り足元が気になるネ」 中山 晃一

「岩倉の街角 (ツメキリ草)」 尾崎 恵一

「春爛漫」 安田 恵造

「花と緑の交通公園」 畑 精一

「キャンパスにも緑を」 神内 宏輝

「緑となかよし」 中西 昭次

「おはよう!!」 林 明子

「花菖蒲の散策路」 高橋 且見

「夜情」 大藪 崇司

「薰風通り」 ちはら まさみ

「錦秋の頃」 山口 恵一

「初夏」 南條 慶一

「京都のオアシス」 矢延 成章

「緑を育み、花を育てる花壇展」 吉川 龍一

「雨にあるけば」 大内 昌男

「高垣の家」 上月 均

「河川敷花公園」 松原 和子

「花のみち」 大地 洋次郎

「緑の大階段」 深井 征子

「お手てつないで」 谷 泰雄

「休日」 荒木 正義

「やすらぎ」 酒本 光雄

「新緑に遊ぶ」 木下 正治

京都府知事賞1点、京都市長賞1点、城陽市長賞1点、(財)京都府公園公社理事長賞1点、(財)京都市都市緑化協会理事長賞1点、(社)京都府造園建設業協会長賞1点、京都新聞社賞1点、KBS京都賞1点、エフエム京都賞1点、NHK京都放送局長賞1点、富士フィルムイメージング(株)賞1点、優秀賞5点、佳作28点 合計44点

京都府知事賞



「うわー涼しいなー」
有川 正治

撮影場所：京都府立植物園（京都市左京区）

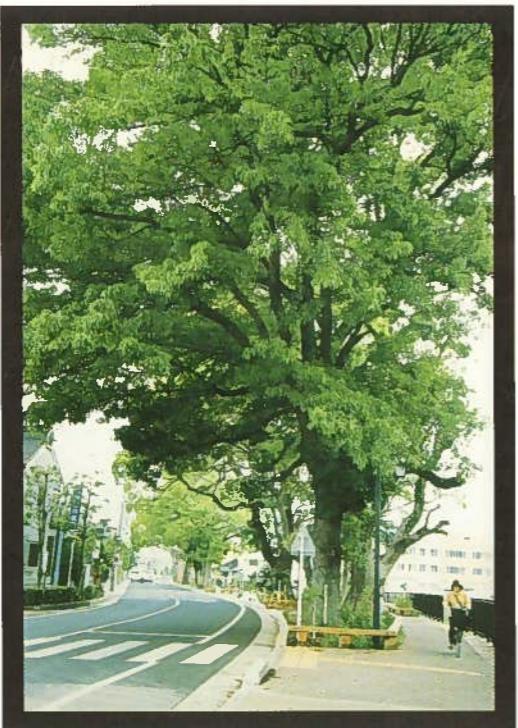
京都市長賞



「咲いた咲いた」
深井 賢二

撮影場所：花空間けいはんな（精華町）

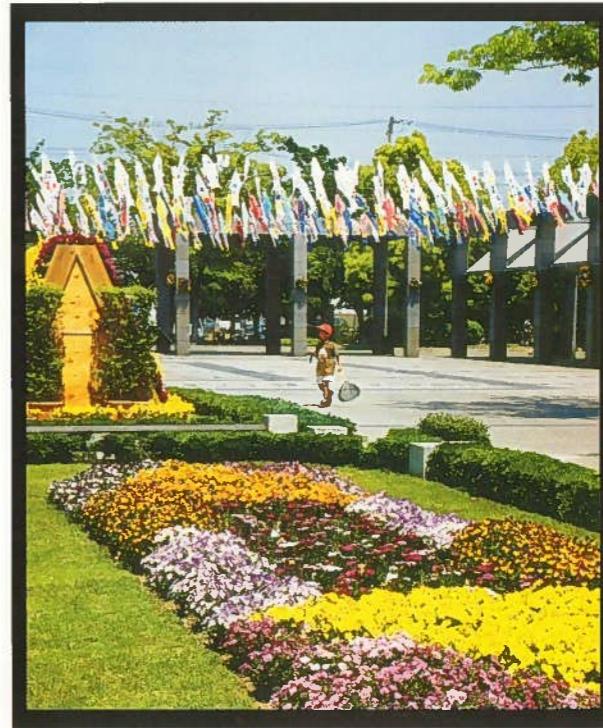
城陽市長賞



「緑映の道筋」清水 一文

撮影場所：富野（城陽市）

(財)京都市都市緑化協会理事長賞



「五月晴」高橋 好子

撮影場所：梅小路公園（京都市下京区）

(財)京都府公園公社理事長賞



「花と緑の仲間たち」大森 信盛

撮影場所：梅小路公園（京都市下京区）

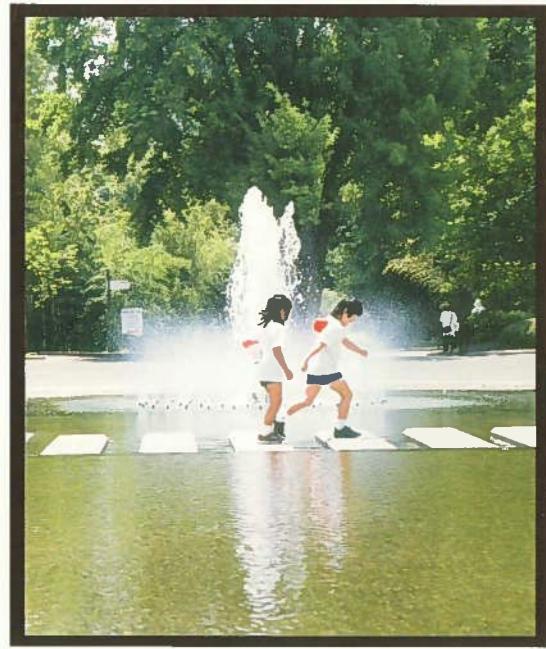
(社)京都府造園建設業協会長賞



「魚を取る少年」中野 一

撮影場所：梅小路公園（京都市下京区）

京都新聞社賞



「涼しいネ」 東 義宣

撮影場所：京都府立植物園（京都市左京区）

エフエム京都賞



「棚田のハス園」 大内 節子

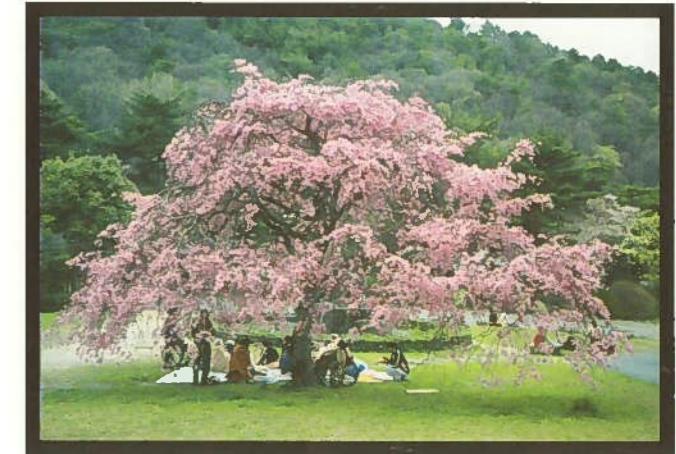
撮影場所：志賀郷（綾部市）

優秀賞



「新緑の下で」 小畠 博

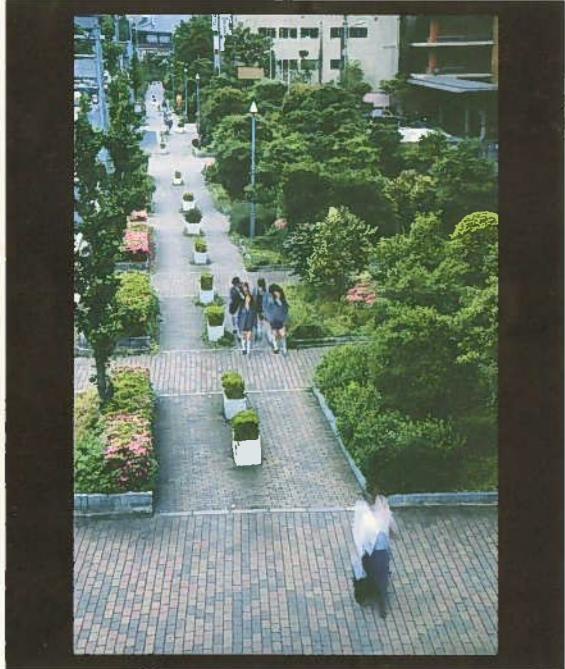
撮影場所：上賀茂神社（京都市北区）



「見頃」 細井 宏純

撮影場所：京都府立植物園（京都市左京区）

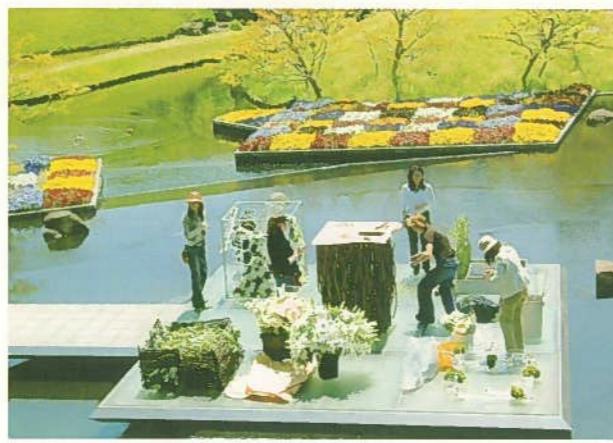
KBS京都賞



「新緑の舗道」 中村 邦夫

撮影場所：五条堀川通（京都市下京区）

富士フィルムイメージング(株)賞



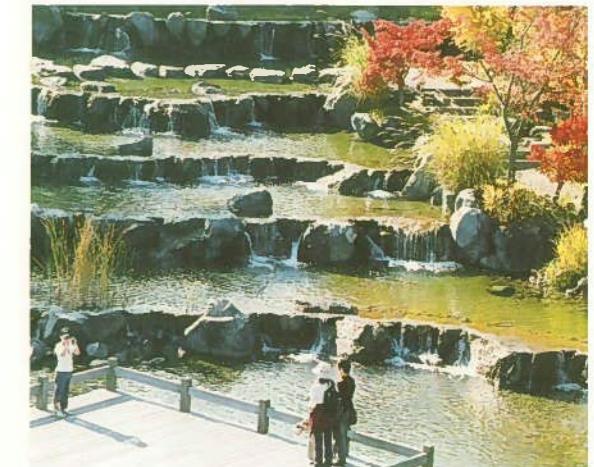
「力合わせて作品づくり」 小見山 明敏

撮影場所：梅小路公園（京都市下京区）



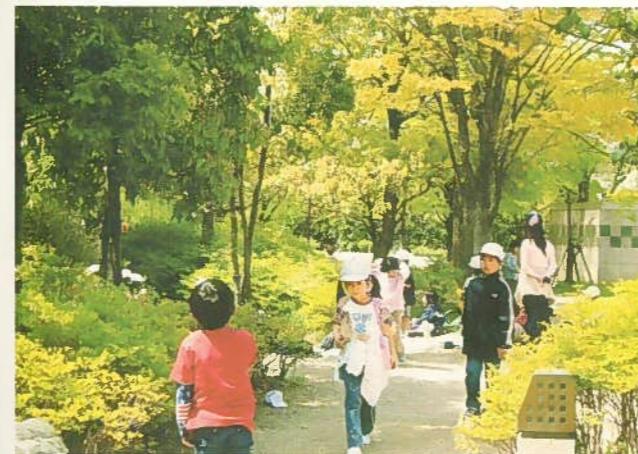
「屋上緑化スタート」 谷口 隆捷

撮影場所：京都府庁屋上（京都市上京区）



「ハイ！チーズ」 松田 勇

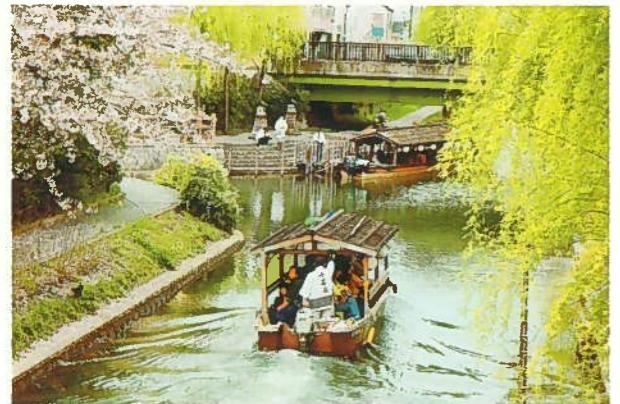
撮影場所：けいはんな記念公園（精華町）



「気分爽快新緑の公園」 山本 清

撮影場所：梅小路公園（京都市下京区）

佳作



「桜と柳と十石舟」金岡あきみつ
撮影場所：中書島（京都市伏見区）



「ひととき」橘 謙次
撮影場所：梅小路公園（京都市下京区）



「岩倉の街角（ツメキリ草）」尾崎 恵一
撮影場所：岩倉西河原町（京都市左京区）



「キャンパスにも緑を」神内 宏輝
撮影場所：京都大学（京都市左京区）



「さくらのトンネル」藤本 正則
撮影場所：賀茂川半木の道（京都市左京区）



「花と水のタペストリー」近藤 邦雄
撮影場所：宇治市植物公園（宇治市）



「春爛漫」安田 恵造
撮影場所：上賀茂橋東岸（京都市北区）



「緑となかよし」中西 昭次
撮影場所：梅小路公園（京都市下京区）



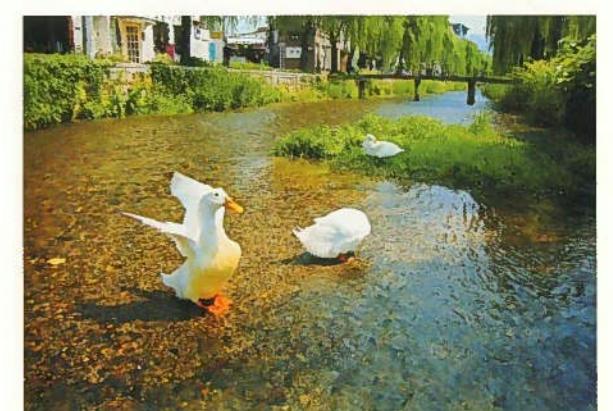
「五月の暑い日」辻 清
撮影場所：高野川（京都市左京区）



「雨上り足元が気になるネ」中山 見一
撮影場所：川端通松原上る（京都市東山区）



「花と緑の交通公園」畠 精一
撮影場所：大宮交通公園（京都市北区）

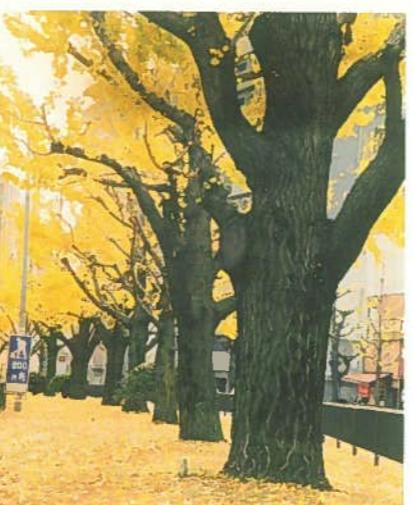


「おはよう!!」林 明子
撮影場所：白川行者橋付近（京都市東山区）

佳作



「花菖蒲の散策路」高橋 且見
撮影場所：八条ヶ池公園（長岡京市）



「錦秋の頃」山口 恵一
撮影場所：堀川通（京都市上京区）



「夜情」大藪 崇司
撮影場所：高瀬川四条下る（京都市下京区）



「初夏」南條 慶一
撮影場所：京都府立植物園（京都市左京区）



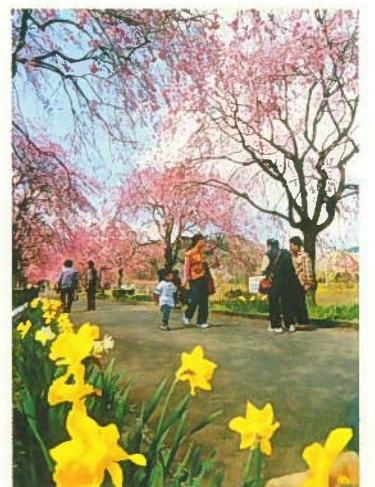
「緑を育み、花を育てる花壇展」吉川 龍一
撮影場所：由良川花庭園（綾部市）



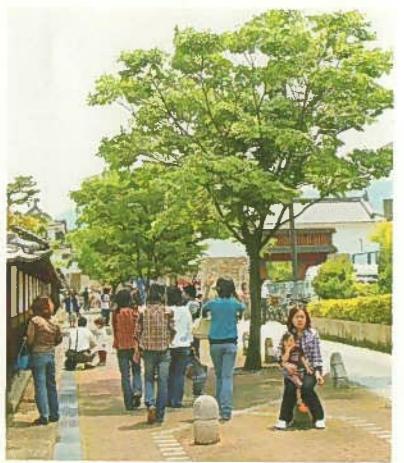
「河川敷花公園」松原 和子
撮影場所：由良川花庭園（綾部市）



「雨にあるけば」大内 昌男
撮影場所：舞鶴自然文化園（舞鶴市）



「花のみち」大地 洋次郎
撮影場所：夜久野町（福知山市）



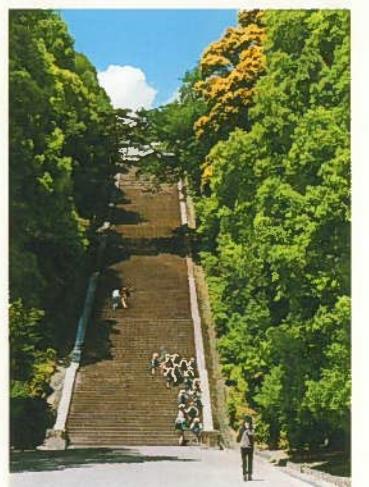
「薰風通り」ちはら まさみ
撮影場所：田辺（舞鶴市）



「京都のオアシス」矢延 成章
撮影場所：賀茂川上流ダム（京都市北区）

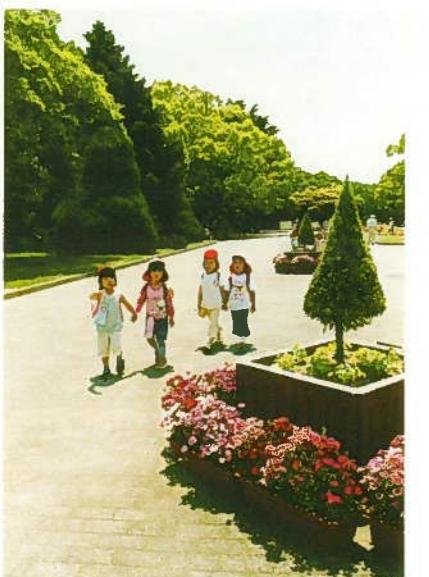


「高垣の家」上月 均
撮影場所：三和町大原（福知山市）



「緑の大階段」深井 征子
撮影場所：桃山御陵（京都市伏見区）

佳作



「お手てつないで」 谷 泰雄

撮影場所：京都府立植物園（京都市左京区）



「やすらぎ」 酒本 光雄

撮影場所：東寺境内（京都市南区）



「新緑に遊ぶ」 木下 正治

撮影場所：岡崎公園（京都市左京区）



「休日」 荒木 正義

撮影場所：京都府立植物園（京都市左京区）

第22回 京都まちとみどり写真コンクール講評

審査委員長 能勢 安治（京都写真家協会会長）

都市緑化月間行事の一環として、本年も「京都まちとみどり写真コンクール」が開催されました。

「まちの水と緑」、「まちの緑と公園」、「身近な花や緑」等、「まちと緑」を主題に、今回は地球温暖化対策に関連して「ひとと緑」を副題として作品を募集しました。

また、特別賞（城陽市長賞）として、城陽市内の写真を対象とした作品を募集しました。

多様な視点でテーマをとらえ、環境問題を考慮した作品や、「まちと緑」を巧みにとらえた作品等、たくさんのお応募がありました。

応募総数353点、28歳から92歳までの幅広い年齢層の139名の方々から、応募がありました。

今回の入賞作品について講評いたします。

構図のしっかりした、動きのある作品で、また、緑豊かな環境と人々の関わりが見事に表現されているなど、何れもハイレベルで、優れた作品ばかりでした。

京都府知事賞

子ども達の無邪気さ、その時の様子がよく表現出来ています。

普通は人物を中心に撮りがちですが、シャッターチャンスを活かして、背景の木々、スプリンクラーから勢いよく飛び出る水、お花畠と、全体を捉えており、構図的にも素晴らしい、良くできた傑作です。作品として秀作と評価できる作品です。

エフエム京都賞

非常にインパクトのある、大胆な構成で成功した作品です。蓮の花は分明に、そして周りの様子も解るように、見事に表現出来ています。色々工夫を凝らした様子が伺えます。作者のカメラワークの巧みさを感じる、素晴らしい作品です。

NHK京都放送局長賞

正面から捉えた上下二分する構成の作品ですが、一枚の作品として実に良く撮れています。

春爛漫の桜、その下には何とも可愛い子ども達。ドキドキしながら、次どうしようか？という様子が伝わってきます。素晴らしいシャッターチャンスを逃さず、良い作品となりました。

富士フィルムイメージング（株）賞

梅小路公園内の朱雀の庭、フラワーアレンジメントの制作中の、のどかで楽しそうな様子が伺えます。綺麗に整備された庭、小鳥の声が聞えてくるようです。珍しい光景を、良く表現できている作品に仕上がっています。

優秀賞

「新緑の下で」

手作り市の、のんびりした様子がうまく表現出来ています。手前の川の部分が縮まっていて、安定感のある作品になっています。

「屋上緑化スタート」

実に内容のある作品です。写真を見ていると、これから果樹とか野菜とか…夢が広がります。こんな屋上がますます増えしていくことでしょう。

「気分爽快新緑の公園」

開放感があふれ、新緑の春の香りが伝わってきそうです。子ども達の、のんびりした仕草を良く捉えています。

「見頃」

真ん中に枝垂れ桜、少し寒くても心は浮き浮きです。濃い緑をバックに桜が浮き上がって見える、堂々とした作品です。

「ハイ！チーズ」

「記念撮影」を撮影した作品ですが、段々の大きな滝をよく表現出来ています。レンズの選択が、ズームであればフレーミングの上手な良い作品です。

京都新聞社賞

正面、そして真ん中と、普通は退屈な作品になる所ですが、上手くねらいましたね。噴水と石を渡る子ども達に動きがあります。小さい人物ですが、噴水の中に入り、目を引きつけます。涼しそうで微笑ましく、素晴らしい作品です。

KBS京都賞

舗道のスケールが見事に表現出来ています。少し俯瞰ぎみで大成功です。女学生も動きがあり素直に撮れています。

「緑化」そのものを示す作品であり、都市に緑が必要不可欠なことを強く印象づける作品です。

総評をいたします。

府民の皆様の参加と協力で、都市の緑化事業が推進されていますが、写真愛好家の皆さんにはまちの緑の素晴らしさをよくご存じです。人とまちの緑の空間は、写真愛好家の格好のモチーフです。

本年も多くの応募がありました。力作ぞろいで、選考に時間がかかりました。実は最初の選考は応募者によって行われています。どれを出そうかなと考えて応募されています。先ずコンクールの主旨を理解し、十分取り入れていること。そして、それが分かりやすいこと。その上で作者の思い、感性、テクニック等で表現してください。緑あふれる素晴らしい生活空間を、写真愛好家の眼で一層美しく表現していただき、今後も素晴らしい作品が、ますます多く寄せられることを願っております。